

令和2年5月29日

川辺町議会議長 桜井 真茂 様

川辺町議会議員 瀬尾 俊春

令和2年川辺町議会第2回定例会一般質問通告書

以下のとおり通告します。

1. 質問名 新型コロナウイルス禍にある高齢者の対応について
2. 回答を求める先 健康福祉課
3. 質問の概要

4月7日に発令された新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言は、5月25日に全面解除となりました。

新型コロナウイルスは収束したかのように思えますが、国内での感染者数は未だに増え、今後も予断を許さない状況が続くものと推測されます。

この影響により、約3か月にわたる自粛生活によって高齢者の社会参加が減少し、筋力低下や閉じこもり等が懸念されるところであります。

調査基準日はそれぞれ異なりますが、町内の独居高齢者520人、高齢者のみの世帯527世帯、要支援・要介護認定者517人、認知症が主たる原因の要介護認定者295人というデータがあり、これらの高齢者を含む町民に対して、町としてどのように対応されたのか。

また、第2波に備えての感染予防対策を、先の経験からどのように展開していかれるかを併せて伺います。

令和2年6月16日

令和2年川辺町議会第2回定例会一般質問答弁書

1. 質問名 新型コロナウイルス禍にある高齢者の対応について
2. 質問議員名 瀬尾俊春 議員
3. 答弁者 健康福祉課長 (担当 健康福祉課)
4. 答弁の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種保健事業の大部分は中止とさせていただきます。このため、ご質問にある高齢者の外出自粛による体力の低下、社会参加の減少を懸念し、4月に保健師を1名雇用し、一人暮らし高齢者105名に架電し健康確認、日常生活状況の変化などの聞き取り調査を実施いたしました。その結果、特に変わりなく生活をしておられることを確認しております。また、介護保険サービスを利用されている方については、各事業所のケアマネジャーから随時報告を受け、必要に応じてサービスの変更等を行っております。啓発関係では5月に、CCネットで、「生活の中でできるながら運動」を保健センター保健師等が紹介しました。

また、現在休止中の高齢者サロンに参加いただいている方については、「家でできる健康体操」のリーフレットを作成し、順次配布いたします。あわせてホームページを利用し、住民の皆さまへ周知を図っていきたいと考えております。

次に第2波に備えた新型コロナウイルス感染症防止対策についてですが、4月の区長配布で全戸に感染症対策に関するリーフレットを配布させていただいております。また、継続して各自が感染症防止対策に取り組んでいただくために、こうほう無線、すぐメールなどを活用し引き続き啓発を行っております。

高齢者のサロンについては、緊急事態宣言の解除を受け、6月から一部のサロンより再開したいとの報告を受けております。これを受け感染症防止対策を徹底するために、社会福祉協議会と話し合いを重ね、地区で行うサロン、やすらぎの家利用におけるチェックリストの作成を行いました。

今後につきましても、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底しつつ、高齢者の社会参加や健康維持ができるよう、関係機関と協力しながら事業を展開したいと考えております。